

当科におけるロボット支援腎盂形成術 RAPP の検討 について

本調査研究の概要を以下に示します。【対象】に該当すると思われる方で、本調査研究に関するお問い合わせや調査の対象となることを希望されない場合は、担当医にお申し出ください。

【本調査研究の目的】

当院で 2020 年 8 月から 2023 年 9 月に手術を行ったロボット支援腎盂形成術症例の集積を行い、その治療成績について後方視的に解析します。

【対象】

関西労災病院 泌尿器科で 2020 年 8 月から 2023 年 9 月に腎盂尿管以降部狭窄に対してロボット支援腎盂形成術を施行した症例

【情報の利用目的及び利用方法】

学会発表、論文などに使用する場合があります。

【調査項目】

手術時間、コンソール時間、出血量、周術期合併症、水腎症の変化、狭窄の改善、疼痛の改善

なお、必要な情報のみを統計資料として集計しますので、患者さんのお名前など個人を特定できる情報が明らかになることはありませんので、ご安心ください。

【調査対象期間】

2020 年 8 月 1 日 ～ 2023 年 9 月 30 日

【利用する者の範囲】

関西労災病院 泌尿器科 田口 功、森田祥平

【試料・情報の管理について責任を有する者】

関西労災病院 泌尿器科 部長 田口 功

【研究期間】

実施許可日から 2024 年 3 月 31 日（調査状況により調査期間を延長する可能性があります）

【当院の研究責任者】

田口 功

関西労災病院 泌尿器科

〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69

TEL: 06-6416-1221（代表）

FAX: 06-6419-1870（代表）

E-mail: taguchi-isao@kansaih.johas.go.jp